

半田市 蔵出し情報 報道機関提供資料

問合わせ	市民経済部 環境課 課長 大嶽 浩幸 0569-21-4001
------	---------------------------------------

令和元年 6月27日提供 (事前情報・事後情報)

名 称	環境保全協定の締結及び調印式の開催について
日 時	令和元年6月28日(金) 10時00分～10時45分
場 所	半田市役所 市長応接室(4階)
主催者	半田市
参加者／対象者 氏名・年齢など	セポ C E P O半田バイオマス発電株式会社 代表取締役社長 佐古 直樹 事業推進部長 すぎやま 杉山 民知朗 いわさき こういち あんとく まこと いのうえ たかふみ ※(株)シーエナジー より) (岩崎 孝一 安徳 誠 井上 貴文) フルハシ E P O株式会社 代表取締役社長 やまぐち なおひこ 本社営業部統括部長 あまの みきや 天野 幹也 本社営業部営業三部部長 ほんだ じゅんじ 本田 潤二 愛知第七工場(半田)工場長 おおはし けんぞう 大橋 健三
趣 旨 (目的)	地域住民の健康を保持し、快適かつ良好な生活環境を保全するために、本市とC E P O半田バイオマス発電及びフルハシ E P Oとの間で締結します。 環境保全協定とは、事業所の責任と役割を明確にし、事業活動に伴う環境負荷低減を推進するものです。
内 容	事業者は、公害防止対策に係る計画を策定し、環境測定を実施します。測定した結果の提出を義務化することで、環境へ配慮した活動をしていることを確認し、公害のない安心して暮らせる街の実現を目指します。その他、協定での取り決めは別紙のとおりです。

担当者 情熱メッセージ	環境保全協定締結事業所は今回で41事業所となります。 半田市は国のバイオマス産業都市構想の認定を受けています。今回協定を締結する2社は、構想に含まれる事業者ではありませんが、同じ「バイオマス」を利用した環境負荷の少ない社会に貢献する事業活動を行う事業者です。協定の締結により、さらに環境に配慮した事業を行っていただけることとなります。 ※CEPO半田バイオマス発電所は、市内2か所目の木質バイオマス発電施設となります。 フルハシEPOが製造した木質チップ燃料をCEPO半田バイオマス発電所で燃焼させ、発電を行います。 木質バイオマス発電は、カーボンニュートラルによりCO2の総排出量がゼロの環境にやさしい発電施設です。 CEPO半田バイオマス発電株式会社は、株式会社シーエナジーとフルハシEPO株式会社共同出資の特別目的会社です。
別紙	⑦ ・ 無
写真	事前提供可 ・ 事後提供可

半田市企画課広報情報担当
0569-84-0603

